

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0240010	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	転入等情報発信事業				
担当部名	企画部		担当課名	総合政策課	
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	—	実施主体	岐阜市
実施期間	令和3 年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的		テレワークの普及等により地方移住への関心が高まる中、商業施設内に設置したブースにて、市の施策や暮らしの魅力をPRし、本市への移住・定住を促進する。
事業の内容		カラフルタウン1Fに設置したブースにて、移住者の暮らしぶりを紹介する記事や岐阜市の魅力を伝える写真を展示し、定期的にイベント等を開催するとともに、Webによる情報発信をする。
事業の対象	何を	岐阜市での暮らしの魅力についての情報
	誰に	カラフルタウン岐阜の来場者及びweb閲覧者
	どのくらい	月1回程度の展示物、webの更新
令和3年度(実施内容)		移住者を取材したインタビュー記事の展示、フォトギャラリーコンテストの開催。デジタルサイネージによるシティプロモーション動画等の放映、チラシ、パンフレットの配架。移住・定住情報発信サイト「ココカラweb」での情報発信

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	—		—		97	3
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	—		—		0	0
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	—		—		0	0
計(A)	—	—	—	—	97	3

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	—	3,029
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託先選定	—	—	60
	PR業務委託	—	—	2,469
	施設賃借料	—	—	500
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	—	0
計(D)=B+C		—	—	3,029

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	—	3,126

【4.収入】

収入内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金				1,514
県支出金				0
市債				0
使用料・手数料				0
その他				0
計(F)		—	—	1,514

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		—	—	1,612

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	—	—	ブース利用者、Web閲覧者
受益者数	—	—	10,691
受益者負担額(千円)	—	—	0
受益者負担率(%)	—	—	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	—	—	151

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入（インプット）により産出した活動（サービス））

活動指標名	移住等関連イベント開催回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	3	
実績値	—	—	2	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	移住等関連イベント参加者		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	30人／回 以上	
実績値	—	—	35人／回	
達成状況	—	—	○（達成）	

【8.評価】

評価項目	評価	理由（可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明）
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	全国的に人口減少、少子高齢化が進む中、本市でも転出超過が続いている。将来にわたり持続可能なまちを実現するため、本市への移住・定住を促すことを目的とした市の施策、暮らしの魅力等の情報発信をすることは必要である。 本市への移住・定住を目的とした市の施策、暮らしの魅力を発信する事業であるため、市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	カラフルタウンは岐阜市の最南部に位置し、愛知県からのアクセスも良く、岐阜市外からの来場者が全体の65%を占めていることから、岐阜市への移住の可能性を有する方が多く来場していると想定され、岐阜市の暮らしの魅力を発信する場として効果的である。 展示物の作成、web掲載等は民間業者へ業務委託している。また暮らしの魅力をテーマとした写真展を開催し、市民等応募者から情報発信していく場としている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	ブースに配架したチラシ、パンフレット等が月に約1000部持ち帰られている。またWebの閲覧数も月に平均約950あることから、ブース来場者やweb閲覧者に岐阜市での暮らしの魅力についての情報を発信する事業として一定の効果がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	本市への移住・定住を目的とした市の施策、暮らしの魅力を発信する事業であり、webでも閲覧可能であるため、市内・市外在住問わず、誰でも本事業が発信する情報を取得できる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	今後も人にスポットをあてた生活者目線での岐阜市の魅力を発信していくため、カラフルタウンに設置したブースでの展示内容やwebでの掲載情報を定期的に更新し、関連イベントも実施しながら、効果的な情報発信をしていく。